



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和5年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和5年2月13日

新宿区

事業名	町会・自治会活性化への支援	予算(案)の概要	86 ページ
予算額	令和5年度予算額 34,011千円 (前年度予算額 7,694千円)	(拡充)	
取材先	地域振興部地域コミュニティ課長 村上 (電話 03-5273-4098)		

新型コロナで影響を受けた地域コミュニティ活動の活性化に向けて、地域コミュニティづくりの核である町会・自治会の支援を進めます。また、町会・自治会の取組みを一層促進していくため、「(仮称)町会・自治会活性化支援条例」の制定に向けて検討を進めます。

主な町会・自治会活性化支援事業

プログラム型コンサルティング事業

これまで

★専門家による各種支援

- コンサルティング事業 (専門アドバイザー派遣)
- 行政書士による相談事業
- 町会・自治会向け講演会
- SNS講座

令和5年度から

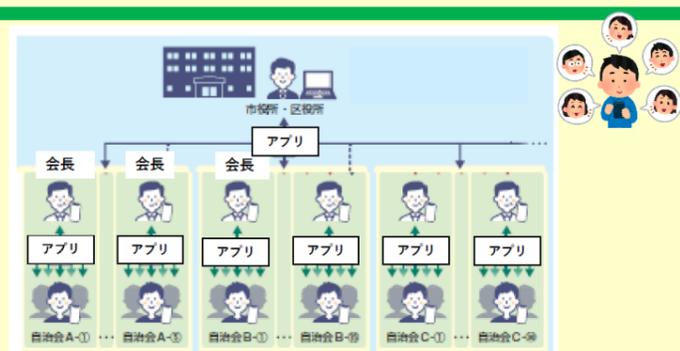
- ★専門アドバイザーが、各町会・自治会の課題を分析し、課題解決 (加入促進・活動の担い手の確保・IT化等) のために必要な総合支援プログラムを作成する。
- ★町会・自治会はプログラムに沿って、各種専門家支援を利用し、課題解決につなげる。
- ★区はプログラム作りのサポートや専門家と町会・自治会との調整等を行う。



電子回覧板の実証実験

電子回覧板アプリを活用した実証実験

- 令和4年度
町会活動における「迅速な情報伝達」を目的に、令和4年6月からスタートした。
(榎町地区 5町会参加)
- 令和5年度
区から町会への確実な情報伝達ツールとして実証実験を行う。
榎町地区に加え、「落合第二」「柏木」「角筈」の3地区に拡大予定。



- ・区から町会・自治会 (会長・役員等) へお知らせや施策情報を配信し、会長及び役員等が一斉に情報を受け取ることで、効率的な情報共有につなげる。
- ・災害時の緊急情報の配信や安否確認のツールとして活用する。

タワーマンションとの接点づくり

個別訪問

- 特別出張所・地域コミュニティ課・関係各課
- ・マンションの状況把握 ・タワマンLINE登録のお願い
- ・町会加入意向確認 ・活動取材 ・他マンション事例紹介

情報発信ツール導入

区タワマンLINE

- ・区の制度・事業のお知らせ ・町会のイベントお知らせ
- ・取り組み事例 など

マンション情報特設ページ

(区ホームページ)

マンション関連施策の情報をわかりやすく掲載した特設HPへ案内

状況把握・接点づくり

定期的に情報発信

区内タワマン
(計42棟、うち分譲30棟)



(仮称) 町会・自治会活性化支援条例

町会・自治会を中心とした地域コミュニティ活動の推進を目指します

背景・目的

- 安全・安心で快適な地域コミュニティづくりの中心的な役割を果たしてきた町会・自治会では、町会加入率の減少や町会活動の担い手不足といった問題が深刻化している。
- 誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりに向け、町会・自治会の位置づけや区・区民・事業者等の役割を明らかにし、町会活動を支援する条例を制定することにより、良好な地域コミュニティを維持・形成し、区民相互が強いつながりをもった地域社会の実現を目指す。



対象

区、町会・自治会、
地域 (区民、マンション)、
事業者など

条例で定める内容

- ・目的 ・基本方針 ・区の責務
- ・町会・自治会の位置づけ ・区民、マンション居住者等の役割
- ・企業・事業所の役割 ・その他必要事項

町会・自治会を中心とした地域コミュニティのイメージ



各地区の町会・自治会、
マンション居住者、
企業等と意見交換を
丁寧に重ね検討して
いきます。